

介護保険を上手に使うために

(介護の環境を整える編)



向陽介護システムズ 廣瀬豊邦 (主任介護支援専門員)

介護が必要になった！

どうする家康(安)

⇒ **自宅の環境を安心安全な環境に**

☆ **移動(室内)**

手すり、段差解消
引き戸、フローリング..

☆ **日常生活動作(起床、入浴、排泄)**

介護用ベッド、車いす、歩行器、
ポータブルトイレ、...

住宅改修

福祉用具レンタル

福祉用具購入



住宅改修サービス

介護 予防

在宅での生活のために住宅を改修した費用が支給されます。

大切

改修前にケアマネジャー等に相談して、事前申請をします。

支給限度額は、介護を受けている方1人につき要介護度にかかわらず20万円が上限で、実際にかかった費用の9割(一定以上所得のある方は7割又は8割)が給付されます。

20万円までであれば分割して改修可能です。要介護度が3段階以上上がった場合や、転居した場合には再度、給付が受けられます。

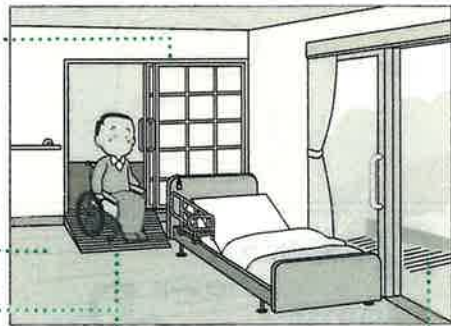
※住民登録地以外で行う住宅改修は保険対象外です。

※新築、増築は対象外です。

介護保険でできる住宅改修



- 出入口のドアの引き戸等への取替え
- 壁に手すりの取付け
- 和式便器から洋式便器への取替え等
- 畳の床のフローリングへの取替え
- 段差解消のためのスロープなどの設置



住宅改修利用相談から工事・支払いまでの流れ

知り合いの工務店よりは、(介護の)住宅改修専門業者がベター

要支援1・2、要介護1~5の認定

ケアマネジャー・区役所介護保険課給付係・高齢者総合相談センター等に相談

施工業者に見積書依頼(申請者が依頼する)

区役所介護保険課給付係に住宅改修申請書と添付書類を提出

審査・決定(区役所介護保険課給付係から確認書を送付)

工事の実施

区役所介護保険課給付係に書類一式を提出

住宅改修費の支給

訪問調査(ケアマネジャー等による理由書の作成)

できるだけ複数の業者から見積もりをとりましょう。

工事前の写真を必ず撮影しておいてください。

改修後、改修費用をいったん全額事業者に支払います。*

※必ず工事前に申請が必要です。

必要書類(区指定)

- 住宅改修費支給申請書
- 見積書(内訳が分かるもの)
- 図面
- 住宅改修が必要な理由書
- 改修前の日付の入った写真
- 所有者の承諾書(アパート・貸家など)

必要書類(区指定)

- 工事費支払いの領収証(原本)
- 改修後の日付の入った写真

※事業者によっては、受領委任払い方式(工事費用の利用者負担額のみを事業者を支払い、区が残りの費用を事業者を支払う方式)が利用できます。受領委任払い登録事業者のみご利用いただけますので、事前に住宅改修事業者にご確認ください。

安心して浴室を出入りしたい

開き戸は扉を開け閉めの際にふらついたり、段差に気づかずして転倒する危険がある。

解決策

折れ戸へのリフォーム

折れ戸にすると身体を前後に動かすことなく開閉できるため、バランスを保ちやすくなります。また、開き戸に比べて扉の開閉スペースが小さくなりますので、シャワーチェアが使いやすくなります。

任意でプランナーのワンポイントアドバイス

パナソニック製の折れ戸は、脱衣室からワンタッチで取り外しができるため、万が一浴室で倒れた際も安心です。



工事費 7~10万円

自分で浴槽に入りたい

浴槽に入るとき、転倒しそうで怖い。

解決策

手すりの設置

8畳の近くに手すりを設置することで、体を支えながら移動できます。

任意でプランナーのワンポイントアドバイス

手すりを設置し、「浴槽のあたせ」と「立ち寄り」の両方をサポートします。



工事費 4~3万円

*工事内容により実際の工事費と価格が異なる場合があります。

浴室を歩くときに滑りにくくしたい

浴室の床が濡れると転倒の危険が高まる。

解決策

浴室の床をリフォーム

浴室の床を滑りにくい工法の床にリフォームすると、滑りにくくなり、転倒を予防できます。



任意でプランナーのワンポイントアドバイス

滑りにくくなる上に、水はけがよくなる。床が冷えにくくなるなど様々な効果を期待できます。

体を洗うときに姿勢を安定させたい

浴室のいすが低く滑りやすいため、座るときにバランスを崩しやすい。

解決策

シャワーチェアの導入

座面が大きく、滑りやすい床に両面できるシャワーチェアで、安定した姿勢で体を洗うことができます。

任意でプランナーのワンポイントアドバイス

シャワーチェアには、姿勢を落ちやすい椅子タイプ、立ったまま立ち上がるタイプなど、様々なタイプがあります。



*自費で導入する場合は、福祉用具の購入費が別途発生します。また、福祉用具の導入には、福祉用具の導入費がかかります。

福祉用具サービス

福祉用具は日常生活での自立を助けます。

介護 予防

介護保険でレンタルできるもの〈福祉用具の貸与対象品目〉

心身の機能が低下し、日常生活に支障のある人は、生活支援のための福祉用具を借りることができます。利用者は原則レンタル料の1割から3割です。 ※利用者の年齢については12ページ参照

※要支援1・2と要介護1の方は、印の用具は原則としてレンタルできません。

1 車いす	3 床ずれ防止用具	4 体位変換器
2 車いす付属品	5 特殊寝台	6 特殊寝台付属品
7 手すり	8 歩行補助器	9 歩行器
10 歩行補助杖	11 スロープ	12 自動排せつ処理装置
13 移動用リフト	14 自動排せつ処理装置	15 自動排せつ処理装置

*イラストは一例(イメージ)です。

介護保険で購入できるもの〈福祉用具の販売対象品目〉

心身の機能が低下した人に、入浴や排せつなどに用いる用具の購入費が給付されます。要介護1にかかわらず1年間(4月から翌年3月)に10万円を限度とし、費用の7割から9割が給付されます。 ※利用者の年齢については12ページ参照

※新設府県や市から指定を受けた「特定福祉用具販売業者」からの購入が対象になりますので、ご注意ください。

1 便器便座	2 入浴補助用具	3 移動用リフト	4 自動排せつ処理装置の交換可能部品
5 風呂浴槽	6 排泄予測支援機器		

*イラストは一例(イメージ)です。

注意!

指定を受けた「特定福祉用具販売業者」からの購入が条件

寝室

安心してつろげる
お部屋づくりを



防水シート #172 	ボックスシート #173 	クッション #173 	ベッド/寝具小物 #175
--------------------------	----------------------------	--------------------------	-----------------------------

介護ベッドの選び方

介護ベッドの基本的な機能と選び方

●ベッドの基本的な機能とおすすめモータータイプ

1 モータータイプ 立ち座りや 起き上がりが不安定な方。	2 モータータイプ 起き上がりや立ち座り 両方が不安定な方。	3 モータータイプ 寝位姿勢や起き上がり 立ち座りが不安定な方や、 足などにむくみがある方。
---	---	--

●上下昇降のタイプは、部屋のスペースにあわせて選びましょう。

非昇降タイプ 天井に引っ張り上げる ●部屋の天井高が2m以上ある場合、お買いください。	スイング昇降タイプ ベッドの脚と昇降の間の間に 20cm以上スペースが必要
--	--

●サイズ選びの目安

91cm幅 一般的な介護ベッドの幅	93cm幅 介護しやすく、設置場所が狭い場合	長さ レンガ型 長さ：150cm～170cm 収納型 ショート 長さ：150cm 収納型
----------------------	---------------------------	--

床ずれに注意しましょう

●床ずれができる原因は様々 一つひとつを取り除くことが大事

体の圧迫 寝返りなどができず、 体の一部分に集中して 圧力がかり発生	皮膚の状態 ●摩擦やずれによるダメージ ●乾燥した弱い肌 ●汗や尿によるムシ	姿勢状態 ●やせることにより、 骨が突出する ●抵抗力が弱くなる
--	--	--

介護ベッドの選び方

介護施設
在宅介護
入浴
排泄

排泄

プライバシーに配慮し、
自立をサポートしましょう



補助便座 #166 	ポータブルトイレ #167 	履帯便座 #157 	自動排泄処理装置 #159
排泄用垫 #160 	オムツ #164 	失禁パンツ #167 	尿器 #169

トイレの選び方

ポータブルトイレの種類と機能

家具調(木製) ●重量があり安定感がある ●密着しやすい ●お風呂にマッチするデザイン	樹脂製(プラスチック) ●軽くて運びやすい ●汚れても拭き取りが簡単	ニオイ対策に有効な 消臭シート 消臭剤をおすすめ！
ひし型 一人が使用する時 におススメ。ひし 型の形状が自分 一人でもやりやすい。	ひし型 介護により移動する 場合にオススメ。 スリットが滑り しやすい。	ひし型 オプションで 水洗。お掃除が 楽。
ひし型 お尻への圧力が 弱くなる。体 への負担が軽減 します。	ひし型 やわらかい素材で でき、受けた圧 力を分散する 効果があります。	消臭機能 排泄物の臭いから ニオイを除去 します。消臭剤を 併せて使うことで さらに効果的です。

手すりで自宅のトイレをもっと使いやすく、安心空間に。

移乗のサポートに	壁の取付けでスペースにも	トイレ裏での移動のサポートに	水洗レバーの操作のサポートに
----------	--------------	----------------	----------------

●お住まいの地域によって介護保険の適用範囲が異なります。エスシーシーケアは介護サービスのご提供ができません。

トイレの選び方

介護施設
在宅介護
入浴
排泄

入浴

体を清潔にすることは
もちろん。リラックスして
くつろげる空間に



シャワーいす #122 	浴槽内いす #129 	浴槽内手すり #132 	バスボード #134 
シャワーキャリー #136 	入浴ベルト #138 	すのこ #139 	浴槽マット・入浴巾 #140 

入浴用具の選び方

介護
の
下
に
あ
い
ま
す

浴室で使う福祉用具

バスボード

浴槽の縁にまがけて、座った状態で浴槽で出入りをするためのボードです。

入浴用介助ベルト

立ち回りや移動の介助がしやすくなります。

シャワーキャリー

お風呂からお風呂まで、座ったまま移動できます。

移乗台

浴槽の縁に移乗台を置き、座って浴槽へ出入りできます。

浴槽内いす

浴槽内での立ち回りを容易にするためのいす。浴槽をまたぎやすくなるために洗い場と浴槽の高低差を小さくするためのいすも販売されています。

浴槽内手すり

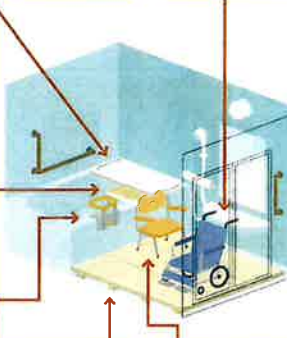
浴槽をまたぐ際にかかり姿勢を安定させます。浴槽内でも身体を安定させることができます。浴槽の縁に組み込んで使用します。

すのこ

脱衣所と浴室の間の段差を解消します。また、浴槽縁が滑り落ちるのを防止しやすくなります。

シャワーいす

医師が許可、立ち回りをサポートします。また、浴槽内への移乗にも使用できます。



おでかけ移動

ラクに移乗しやすい環境で
生活範囲を広げましょう



つえ #89 	シルバーカー #97 	車いす #102 	お出かけ小物 #107 	くつ #110 
---	---	---	--	--

つえ/ステッキの選び方

体を支える杖の種類と使い方

T字型

はれどきやバランスのよい方



四点支持ステッキ

T字型より、より安定した杖がほしい方



ロフトランドクラッチ

片手に体重をかける方、杖の握りやすい方



杖の長さの目安
膝を伸ばした時の踵から手のひらまでの長さです。



背が曲がっている場合はその長さの資料で、(身長 - 2 + 3cm) の長さが目安です。



つえの握り方

つえは杖のシャフト(一本杖)の握りかたに慣れが大切です。握りかたを正しく練習してください。



ひやりはって事例

- ひやりはって 1**

杖のシャフト(一本杖)の握りかたに慣れが大切です。握りかたを正しく練習してください。
- ひやりはって 2**

握った杖の握りかた、手首を痛めたり、杖の握りかたが合わない場合があります。杖の握りかた、手首を痛めたり、杖の握りかたが合わない場合があります。

介護環境を整える上でのポイント

・慌てるケース 転倒・病気⇒入院⇒**退院**

家屋調査(病院PT・ケアマネ)
住宅改修・福祉用具検討

☆介護認定申請

☆ケアマネジャーを決める

×慌てて福祉用具(特にベッド)を購入しない!

⇒廉価でレンタル(全額自費負担)できる介護用ベッドがある。

福祉用具の使いまわしも、場合によっては問題があるケースも

用具によっては「福祉用具専門相談員」のフィッティングが必要なものも

レンタルのメリット
身体状態に合わせて取り替えできる
不要になれば引き上げてもらえる

住宅改修費 支給限度額

20万円
/1住宅
(自己負担額
を除いた金額
が支給される)

分割利用可

★介護度が
3ランク以上
上がった場合

★転居した
場合
↓
もう一度利用
できる

介護リフォーム

介護保険が適用される住宅改修工事内容

- 1 手すりの取り付け

- 2 床段差の解消
出入口の段差をなくして、つまずきや転倒を防止します。

- 3 床または通路面の材料の変更
つまずきやすい畳や石を平らなコンクリートに。

- 4 引き戸等への扉の取替えと引き戸等の新設
引込戸にすることで、障子のひび割れを防止したり、転倒を防止したり、取り付けやすくなります。

- 5 洋式便器等への便器の取替え
取替の際の便器の取替や便器の取替による便器の取替。

- 6 ①～⑤の住居改修に付帯して必要となる住宅改修

※施工内容により異なる商品と仕様が有り、見違となる場合がございます。

介護用品レンタル・購入

介護保険サービスでレンタル・購入できる
介護用品の種類

福祉用具貸与 在宅サービスの支給限度額を超えた分は自己負担となります

※介護費ごとの限度額はP69を参照

介護 サービス	福祉用具貸与	レンタルできる福祉用具
要介護1～5	要介護1～5	要介護1～2
<ul style="list-style-type: none"> 車いす 車いす付属品 特殊寝台 特殊寝台付属品 床ずれ防止用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助杖 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 自動排せつ処理装置 	<ul style="list-style-type: none"> 車いす 車いす付属品 特殊寝台 特殊寝台付属品 床ずれ防止用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助杖 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 自動排せつ処理装置 	<ul style="list-style-type: none"> 手すり スロープ 歩行器 歩行補助杖 自動排せつ処理装置

特定福祉用具販売:
1年につき10万円を上限に、負担割合に応じて支給を受けられます

※申請が必要です

介護 サービス	特定福祉用具販売	購入費全額で行われる福祉用具
要介護1～5	要介護1～5	要介護1～2
<ul style="list-style-type: none"> 座席便器 入浴補助用具 自動排せつ処理装置の交換可能部品 風呂浴槽 移動用リフトのつり具 	<ul style="list-style-type: none"> 座席便器 入浴補助用具 自動排せつ処理装置の交換可能部品 風呂浴槽 移動用リフトのつり具 	

自己負担について
フォーム利用にあたっては自己負担額が別添付の表に示されています。自己負担額は、自己負担額より超過した分の介護保険料が自己負担となります。

介護保険制度

介護サービス

福祉用具

福祉用具

注意!
指定を受けた「特定福祉用具販売業者」からの購入が条件